

AtermシリーズをWindows® XP (Service Pack 2) でご利用のお客様へ

このたびは、本商品をお選びいただき誠にありがとうございます。本商品をWindows® XPのService Pack2 (SP2) にアップグレードしたパソコンでご利用の場合、ハードウェアの検索ウィザードが一部変更されたこと、およびファイアウォール機能が強化されたため、次の注意事項および設定が必要です。ご利用の際には、下記を参照して、設定していただけますようお願いいたします。

また、最新の情報については下記のホームページをご覧ください。

AtermシリーズのWindows® XP対応の状況：<http://121ware.com/product/atermstation/support/xp/>

パソコンの動作状況については、ご使用のパソコンメーカーの問い合わせ窓口にお問い合わせください。

Windows® XP Service Pack2の詳細に関しては下記のホームページをご覧ください。

<http://www.microsoft.com/japan/windowsxp/sp2/>

1. セットアップ状況の確認

パソコンのセットアップ状況を確認します。

パソコンにWindows® XPのService Pack2 (SP2) がセットアップ済みの場合で、

これから本商品を設定する場合

→ 設定方法にあわせて下記を参照してください。

< 2-1 らくらくウィザード / らくらくアシスタント / PHS ドライバのセットアップで設定の際 > (P.2)

PHS ドライバのセットアップはAterm WL54AG-SDのみ

< 2-2 無線LANカードドライバの手動ドライバインストール時 > (P.3)

ドライバのインストールをらくらくウィザード / らくらくアシスタントで行う場合は必要
ありません。

さらに、本商品の設定を変更する場合や、UPnP機能、プリンタとファイルの共有をご利用になる場合

→ < 2-3 サテライトマネージャまたは、ETHERNETボックスマネージャをご利用の際 > (P.3)

< 2-4 Windows Messenger などUPnP 機能をご利用になる場合 > (P.3)

< 2-5 ファイルとプリンタの共有をご利用になる場合 > (P.4) を参照してください。

すでに本商品をお使いの方（本商品のユーティリティはインストール済み）で

これからパソコンにWindows® XPのService Pack2 (SP2) をセットアップする場合

→ インターネットの接続は従来通りご利用ができます。

さらに、本商品の設定を変更する場合や、UPnP機能、プリンタとファイルの共有をご利用になる場合

→ < 2-3 サテライトマネージャまたは、ETHERNETボックスマネージャをご利用の際 > (P.3)

< 2-4 Windows Messenger などUPnP 機能をご利用になる場合 > (P.3)

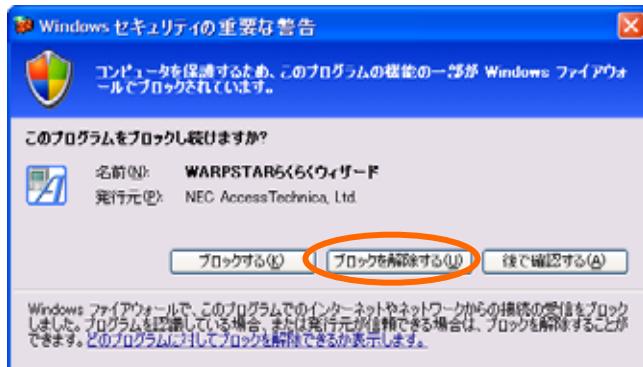
< 2-5 ファイルとプリンタの共有をご利用になる場合 > (P.4) を参照してください。

なお、Windows® XPのワイヤレスネットワークの設定の際に表示される画面も変更になっていますが、設定には問題ありませんのでそのままお使いください。

2. 設定および機能をご利用になる際の注意事項

<2-1 らくらくウィザード / らくらくアシスタント / PHSドライバのセットアップで設定の際 >

らくらくウィザード / らくらくアシスタント / PHSドライバのセットアップでの設定の際に、「Windowsセキュリティの重要な警告」画面が表示される場合があります。その場合は、[プロックを解除する]をクリックして、設定を続けてください。

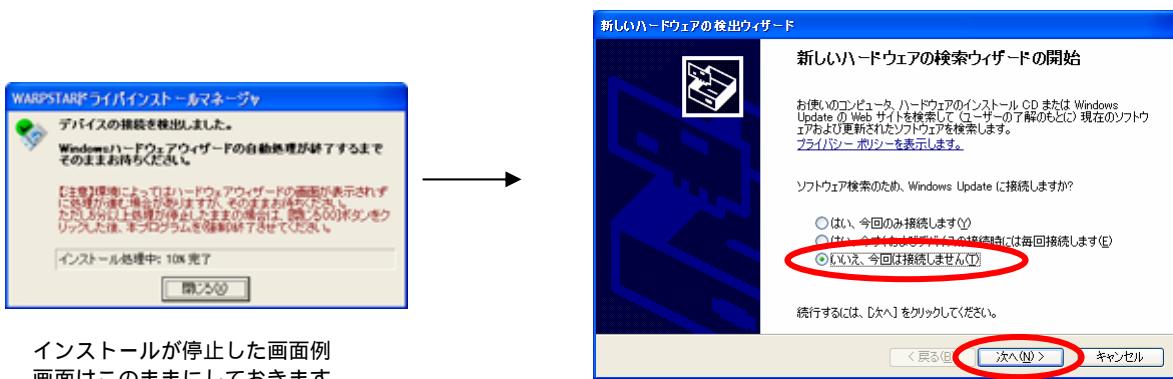


この画面で[プロックする]または[後で確認する]をクリックした場合は、Windowsのファイアウォール機能によりブロックされて、らくらくウィザード / らくらくアシスタントの機能が使用できない場合があります。

誤って[プロックする]を選択してしまった場合は、「Windowsファイアウォールの設定を後から行うには」(P.4)を参照して、「Windowsファイアウォール」画面で[WARPSTARらくらくウィザード] [ドライバインストールマネージャ] [WLSM]のチェックボックスにチェックし、ブロックを解除してください。

「Windowsセキュリティの重要な警告」画面
(WARPSTARらくらくウィザードの時の画面例)

「ドライバのインストール」画面で本商品を接続すると、インストール中の画面が表示されたまま、インストールが停止する場合があります。その場合は、停止した画面はそのままにしておき、裏画面に表示されている「新しいハードウェアの検出ウィザードの開始」画面で[いいえ、今回接続しません]を選択して[次へ]をクリックしてください。その後、インストールが再開しますので、設定を続けてください。

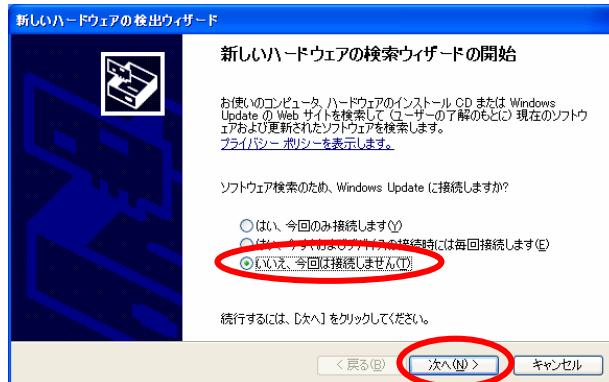


インストールが停止した画面例
画面はこのままにしておきます。

裏画面に表示される
「新しいハードウェアの検出ウィザードの開始」画面

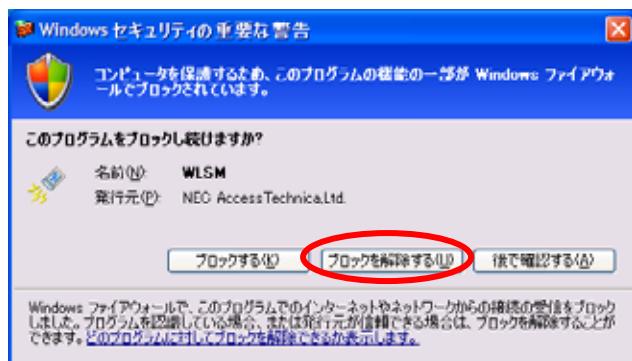
< 2-2 無線LANカードドライバの手動ドライバインストール時 >

らくらくウィザード / らくらくアシスタントをご利用にならずに無線LANカードドライバを手動でインストールする場合、無線LANカードをパソコンに接続したときに、「新しいハードウェアの検出ウィザード」の開始画面が表示されます。その場合は、[いいえ、今回は接続しません]を選択して[次へ]をクリックしてください。その後は、無線LANカードドライバのインストール手順に従って、設定を続けてください。



< 2-3 サテライトマネージャまたは、ETHERNETポックスマネージャをご利用の際 >

サテライトマネージャまたは、ETHERNETポックスマネージャをご利用の際に、「Windows セキュリティの重要な警告」画面が表示されます。その場合は、[ブロックを解除する]をクリックしてください。

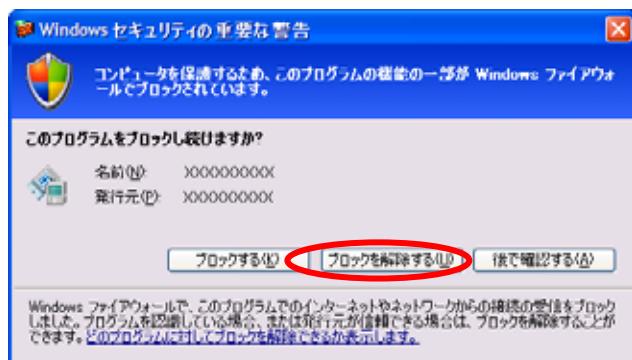


サテライトマネージャのときの画面例

この画面で[ブロックする]または[後で確認する]をクリックした場合は、サテライトマネージャまたは、ETHERNETポックスマネージャが使用できません。誤って[ブロックする]を選択してしまった場合は、「Windowsファイアウォールの設定を後から行うには」(P.4)を参照して、Windows ファイアウォール画面で使用する[WLSM]または[WDEU]のチェックボックスにチェックして、ブロックを解除してください。

< 2-4 Windows Messenger などUPnP 機能をご利用になる場合 >

Windows Messenger などのUPnP を使用するアプリケーションをご利用になる場合、アプリケーションを起動すると「Windows セキュリティの重要な警告」画面が表示されます。その場合は、[ブロックを解除する]をクリックしてください。



この画面で[ブロックする]または[後で確認する]を選択した場合は、アプリケーションが使用できません。誤って[ブロックする]を選択してしまった場合は、「Windowsファイアウォールの設定を後から行うには」(P.4)を参照して、Windows ファイアウォール画面で使用するアプリケーションのチェックボックスにチェックして、解除してください。

< 2-5 ファイルとプリンタの共有をご利用になる場合 >

ファイルとプリンタの共有をご利用になるには、Windowsのファイアウォールの設定が必要です。次の手順で設定を行ってください。ファイルとプリンタの共有をご利用でない場合には設定の必要はありません。

[スタート] - [コントロールパネル] -

[セキュリティセンター]を開く

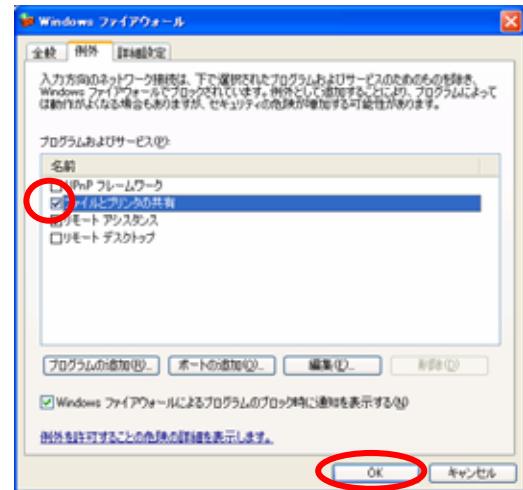
Windows® XPの表示設定がカテゴリー表示モードの場合を説明しています。表示設定がクラシック表示の場合は、[スタート] - [コントロールパネル]を選択してください。

[Windowsファイアウォール]をクリックする

[例外]のタブをクリックする

[ファイルとプリンタの共有]のチェックボックスをチェックし、[OK]をクリックする

[OK]をクリックする



Windowsファイアウォールの設定をあとから行うには

「Windows セキュリティの重要な警告」画面で[ブロックする]を選択した場合は、次の手順であとからWindowsのファイアウォールの設定を行ってください。

[スタート] - [コントロールパネル] -

[セキュリティセンター]を開く

Windows® XPの表示設定がカテゴリー表示モードの場合を説明しています。表示設定がクラシック表示の場合は、[スタート] - [コントロールパネル]を選択してください。

[Windowsファイアウォール]をクリックする

[例外]のタブをクリックする

使用するアプリケーションのチェックボックスをチェックし、[OK]をクリックする

[OK]をクリックする

